

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 三井金属鉱業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒141-8584 東京都品川区大崎一丁目11番1号	
本票作成	部署名：磁性材工場 製造課				
主たる業種	分類コード	32	業種名：その他の製造業		
事業の概要	磁性鉄粉の製造、生産量：5,500t/年				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日比製煉所		岡山県玉野市日比6丁目1番1号	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> 工場等の数 1 所 <input checked="" type="checkbox"/> 車両台数 (②該当の場合) 台				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成30年度)	(令和2)年度排出量	目標年度(令和3年度)
	7,346 t CO <sub>2</sub>	843 t CO <sub>2</sub>	7,700 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和2)年度排出量
	①	日比製煉所	843 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和元年度 ～ 令和3年度 (3箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.1 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 マグネタイト生産量：505t	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		1.588 t CO <sub>2</sub> /( t )	1.669 t CO <sub>2</sub> /( t )	1.540 t CO <sub>2</sub> /( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和2年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

事業撤退により2020年7月をもって全ての生産を終了したのでCO<sub>2</sub>の排出量は大幅に減った。排出量原単位については生産終了後設備の保守及びクリーニング等で固定費部分の負担が増えた事により削減出来なかった。

**【推進体制】**

- ・エネルギー管理者4名体制：工場長（工場責任者）、製造課長（製造課責任者）、製品管理室長（製品管理室責任者）、開発室長（開発室責任者）
- ・エネルギー管理担当者6名体制：製造課作業長、作業副長5名
- ・ISO14001に則り推進

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
磁性材工場	<p>(2020年度実施分)</p> <p>蒸気使用量の削減（灯油使用量の削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・購入蒸気（使用蒸気の97%）を増やし、灯油使用量を削減した。</li> <li>・第3工場乾燥機熱交換器を定期的に洗浄し熱交換器閉塞によるロスを削減。</li> </ul> <p>その他 省エネ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産終了後は保安照明（夜間）のみの点灯。</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <p>エネルギー使用は設備撤去工事に係るものだけになる。</p>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

<p>2021年5月 工場閉鎖。</p>
----------------------